

選定基準及び評価基準

(1) 選定基準

- ① 本手続の担当課において、参加表明書及び添付書類により、参加者が参加要件をすべて満たしているかどうかを審査する。
- ② 参加要件をすべて満たしている者を企画提案書の提出者に選定する。

参加要件	関係書類
ア 地方自治法施行令(昭和 22 年政令第 16 号) 第 167 条の 4 第 1 項各号に該当する者でないこと	・参加要件を満たす旨の誓約書(様式第 2 号) ・法人登記の履歴事項全部証明書
イ 仙台市入札契約暴力団等排除要綱(平成 20 年 10 月 31 日市長決裁)別表に掲げる措置要件に該当しないこと	・参加要件を満たす旨の誓約書(様式第 2 号)
ウ 仙台市税、消費税及び地方消費税の滞納がないこと	・参加要件を満たす旨の誓約書(様式第 2 号) ・市税の滞納がないことの証明書 ・消費税及び地方消費税に関する未納の税額がないことの証明書(納税証明書(その 3)等)
エ 有資格業者に対する指名停止に関する要綱(昭和 60 年 10 月 29 日市長決裁) 第 2 条第 1 項の規定による指名停止を受けていないこと	・参加要件を満たす旨の誓約書(様式第 2 号)
オ 会社更生法(平成 14 年法律第 154 号)に基づく更生手続開始の申立中又は更生手続中でないこと	・参加要件を満たす旨の誓約書(様式第 2 号) ・法人登記の履歴事項全部証明書
カ 民事再生法(平成 11 年法律第 225 号)に基づく再生手続開始の申立中又は再生手続中でないこと	・参加要件を満たす旨の誓約書(様式第 2 号) ・法人登記の履歴事項全部証明書

(2) 評価基準

- ① 審査委員 5 名が下表の評価項目ごとに企画提案書類の審査を行う。
- ② 審査委員は、項目ごとに A～E の 5 段階で評価を行う。
- ③ 評価項目ごとに設定された配点に、各評価区分に応じた係数を乗じて得点を算出する。

A 優れている	配点×1.0
B やや優れている	配点×0.8
C 妥当	配点×0.6
D やや劣る	配点×0.4
E 劣る	配点×0.2
- ④ 各委員の評価の合計点をプロポーザル参加者の最終得点とし、最も得点が高い者を受注候補者として、次に得点が高い者を次点者として特定する。

評価項目	評価の観点	配点	関係書類
業務実績	過去 10 年以内に国・地方公共団体（これらが設置する医療機関を含む）が発注する同種又は類似の業務を受託し完了した十分な実績を有しているか。	10	様式第 4 号
実施体制	本業務を円滑に遂行できる人員体制、経験のある担当者の配置となっているか。	15	様式第 5 号
分析能力	仙台市の医療に関する現状認識が根拠となる数値等とともに、客観的、具体的に示されているか。	20	様式第 6 号
調査企画力	収集すべきデータ及びその収集方法、データ分析の考え方、課題の抽出手法が具体的に示されているか。	25	様式第 7 号
独自性	仕様書（案）に示す業務内容に対し、本業務の目的達成に資する独自かつ有益な提案があるか。	10	様式第 7 号
工程管理	仕様書（案）に示す業務内容を効果的・効率的に遂行できるスケジュールとなっているか。	10	様式第 8 号
経済性	本業務を遂行するために必要な経費が具体的に見積もられており、適正かつ合理的なものになっているか。	10	様式第 9-1 号 様式第 9-2 号
合計		100	